

<b>カスガマイシン・バリダマイシン液剤</b> <b>カスミンバリダシン液剤</b>	<b>取扱メーカー：</b> 北興  <b>原体メーカー：</b> 北興、住友化学
<b>成分：</b> カスガマイシンー塩酸塩〔抗生物質〕……………2.3% (カスガマイシンとして……………2.0%) バリダマイシン〔抗生物質〕……………4.0% <b>その他 PRTR 該当成分：</b> ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル〔PRTR・1 種〕…5.0%	<b>性状：</b> 濃緑色水溶性液体 <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】……………

- 作用特性、防除特性などはカスミン液剤、バリダシン粉剤 DL の項参照。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- いもち病、紋枯病の同時防除剤であるが、紋枯病の防除適期は病斑が株元から上位葉鞘に進展し始める頃（穂ばらみ期から出穂期にかけた頃）、いもち病では病斑が見られた時使用する。
- 紋枯病防除時期を主体として、病勢が進む場合は追加散布する。

### 【薬効・薬害等の注意】……………

- アルカリ性薬剤とは混用しない。
- 株元、葉鞘部にも均一に散布する。
- 適用外作物（すぎ、だいず、れんこん、きく）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」（カスガマイシンを含む薬剤）を参照。

### 【安全対策上の注意】……………

- 空中散布及び無人ヘリコプター散布の際は、共通注意事項の 2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。



### 【適用と使用法】……………

作物名	適用病害名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用方法	カスガマイシンを含む 農薬の総使用回数	バリダマイシンを含む 農薬の総使用回数
稲	いもち病 紋枯病	1000 倍	—	穂揃期 まで	2 回以内	散布	(種子浸漬は 1 回 以内、育苗箱へ の処理は 1 回以 内、本田では 2 回以内)	6 回以内 (育苗箱灌注は 1 回以内、本田 では 5 回以内)
		8 倍	800 ml			無人ヘリコプ ターによる散布		
		30 倍	3 ℓ			空中散布		